

ぶらちなくらぶ会報 42号

NHKの幼児番組で、ボールが高い所からコロコロと調子良くレールを転がったり、上り坂になって止りそうになったり、レールの切れた段差からボールが落ちて其の勢いを受けてシーソーが跳ね上がったたり、力の伝達でドミノ倒しが起こり・・・というのをご存知ですか？

事の展開が見えやすい単純なニュートン力学の連続で、つい最後まで見入って心がキラキラ輝きます。

..

平成13年末に法人格取得をして翌14年には『ぶらちな独自事業』として行っていた活動を通して気付く事を足立区へお話をさせて頂く中で、15年には足立区の『次世代育成支援行動計画』策定に参画させて頂き、同時進行的に新たな子育て事業の立上げ計画を進め、16年には「全国初の試み」として『子育てホームサポート事業』がスタートされ委託を受ける事となりました。

其れは行政の新たな事業モデルとして瞬間に全国で実施される事になったのは既にご承知だと思います。

そして此の度、法人の設立計画当時(平成10年)から抱いていた“様々な人や社会の仕組みと関りながら心の力をキラキラさせるサロン”『三丁目の夕日構想』が現実の物となる事となりました。

“子育て中の親子が地域の人や民間企業との連携によってソワソワ・ワクワク・ドキドキしながらキラキラと輝くサロン運営を”と事業提案し、『地域人材連携サロン』として区の採択を受ける事となりました。

また、高齢者を対象とした『小規模多機能型居宅介護』施設も此の度、区の決定を受けました。

前者の子育て主体の事業と後者の高齢者主体の事業は所管も全く別の事業では有りますが、立上げ初年度は行政の多大な支援を受け、同じ施設で併設実施が出来る予定です。

先に紹介した『子育てホームサポート事業』の様な行政丸抱えではないので確実な収益の形を作り、全国に波及する様なモデルにするにはかなりのエネルギーを注ぐ最大の課題です。

其れでもこの収益スキームが確立出来れば“複雑な仕掛けの中で見え難くなり労働負荷や管理経費が掛かり過ぎたり、現場にはばら撒けば良い”といった発想で国の財政を圧迫している社会保障制度の改善策に繋がるかも知れない・・・と法人理念に基づいての野心も交錯して妄想は膨らみます。

新規事業のプロセスは、勢い良く進む事ばかりではないでしょう。つまりいたり、止ったり、という時もあるかも知れませんが、分かり易い結果を出す事以上に其の過程、背景、理由付けを見て頂きながら、皆様の更なる協力をお願いしたいと思います。

事業計画書のレールをコロコロと転がりながら多くの人々の心をキラキラと輝かせる為に

ピ・タ・ゴ・ラ・スイッチ

☆

☆

☆

☆

☆[☆]

記：大竹恵美子

<平成22年度新規事業のご報告 2件>

<その1> 地域人材連携サロン事業

足立区より平成21年度「ふるさと雇用再生特別基金事業」として採択されたことを受け、平成22年度より「地域人材連携サロン事業」を開始いたします。具体的な内容としては

- ・地域の子育て中の母親、介護を必要としない高齢者もしくは見守りの介護が必要な高齢者、障害者が集うサロンを構築。

- ・そこに集う事を目的とするのではなく、集う人々を人的資源として相乗的に有効活用し、乳幼児の一時預かりを併設した「地域連携サロン」として機能させる。
- ・地域コミュニティの再生と「初めは利用者であっても自らがサロン運営の担い手になれる」様な新たな生きがいの創出、更には地域企業の活性化を図る。

以上を目的とし、本年8月開所を予定しています。

<その2> (介護予防)小規模多機能型居宅介護事業

足立区より平成22・23年度地域密着型サービス拠点整備事業者として決定したことを受け、平成22年度より「(介護予防)小規模多機能型居宅介護事業」を開始いたします。具体的には

- ・地域連携人材サロンと連携し、子育て中のママや子どもたち、さらには障がいのある方と触れ合うことによって、新たな事へ係わるワクワク感、ドキドキ感や緊張感、高揚感の継続を支援。
- ・「通い」を中心に「訪問」「泊まり」の3つのサービス形態が一体となり、24時間切れ間なくサービスを提供できる
- ・利用者目線でサポートを実施すると同時に利用者の心身への状況、希望およびその置かれている環境を踏まえたサービスを適切に実施。
- ・地域人材に働きかけて地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、活動が住民の目に見える形で地域に示され、共に遊び支えるボランティア組織を加えた運営により、区民から区民への活動の広がりを目指す。

以上を目的とし、本年8月開所を予定しています。

上記ご報告2点の詳細および最新情報につきましては「ぶらちなホームページ」をご覧ください。

📧 事務局よりお知らせ 4件 📧

(1)インフルエンザ予防接種補助

直近3カ月100時間以上勤務の方はインフルエンザ接種に対し2,000円補助をいたしますので、接種された方は領収書のコピーを事務所まで提出してください。

(2)4月から給料支払い日を月末へ

3月末締め4月末支払い給料より、今まで20日支払いより末日払いに変更されますのでご注意ください。

(3)行動援護事業がスタート

障害者自立支援事業の行動援護事業が本年4月よりスタートいたします。詳細につきましては近日中にホームページに掲載いたしますのでご欄下さい。

(4)子育てホームサポート事業が大幅に変更されます

区の子育て支援事業である子育てホームサポート事業が「子育て応援隊」として内容が大幅に変更になります。詳細につきましては子育てサポーター定例会にてお知らせいたします。



編集後記

以前、オントロジー工学に基づく自然言語理解の観点から、某住民利用システムで使われるキーワードの関連度を測定した時、人間が利用する言葉は関連性があるようで、ある一定の範囲でクローズするとの報告をしました。しかし今現在、お仕事をさせていただき実感する事は、その時出した報告書は間違っていたかも・・・ ☆

記：服部哲也

毎月最終土曜日10～11時サポーター向け、毎月1日11～12時ヘルパー向けの定例会です。『皆の声ポケット』もご利用下さい。

発行所	NPO 法人 ぶらちなくらぶ
所在地	〒120-0005 足立区綾瀬6-5-12-306(ア'ラ'-M綾瀬)
連絡先	TEL: 03-5697-9200 FAX: 03-5697-9020
	編集責任 服部哲也 発行責任 大竹恵美子